

1、日時 : 2001年11月23日 10:00~16:00

2、場所 : (名古屋市) 愛知キャブ連事務所

3、出席者 : (敬称略)

市川代表、奥山副代表、金澤理事、中野理事、竹田理事、袖岡理事

小倉殿(愛知キャブ連)、山岸殿(トヨタ車体)、山崎殿(奈良地域互助会)、鬼塚

4、検討・確認の内容

(1) 概要

本WGは、8月のWG合宿、9月の理事会を踏まえて、ガイドライン項目の内容を詰めた。

(2) 作成の目的

我々は誰もが、その生活の範囲を自由に移動する権利を持つことを前提に、生活のための移動があたりまえに行われる社会の創造を目指しています。この自由な移動を支える一つ的手段として、ドアツードア/ベットツーベットの移動サービス事業を住民が参加する形の非営利事業として社会に定着させたいと考えています。

本ガイドラインは非営利の移動サービス事業を行う者が、移動困難者のニーズに応じて活動を行う時の社会的責任を明確にし、社会の基本的なインフラとして移動サービス事業を発展させるために作成するものです。

(3) 内容 (別紙参照)

(4) ガイドライン発行の手順/手続(案)

NO	手順/手続	目標	備考
1	ガイドライン(案)の検討、決定	~2002/1月	WG活動
2	理事会 の承認	2002/1月	
3	会員への(案)公開、意見集約	2002/2~5月	
4	研修マニュアル作成	~2002/5月	WG活動
5	認定のチェックリスト作成	~2002/5月	WG活動
6	認定の試行エリアの検討、決定	~2002/5月	WG活動
7	試行エリアを前提とした認定体制の構築	~2002/5月	WG活動
8	総会 での内容と、進め方の承認	2002/6月	
9	認定(試行)の開始	2002年下期	
10	監査の監査方法の検討	2003年上期	WG活動
11	試行内容の評価	2003年上期	WG活動
12	監査の開始	2003年下期	

